



風と共に奏でる未来

みらいのしま

MIRAI ENOSHIMA

## 長崎県西海市江島沖洋上風力発電事業の概要

2024年4月24日

みらいのしまコンソーシアム

(構成員：住友商事株式会社、東京電力リニューアブルパワー株式会社)



風と共に奏でる未来

みらいのしま

MIDAI ENOSHIMA

# Contents

1

事業計画概要

2

事業実施体制

3

スケジュール

4

地域共生策

5

サプライチェーン形成計画

6

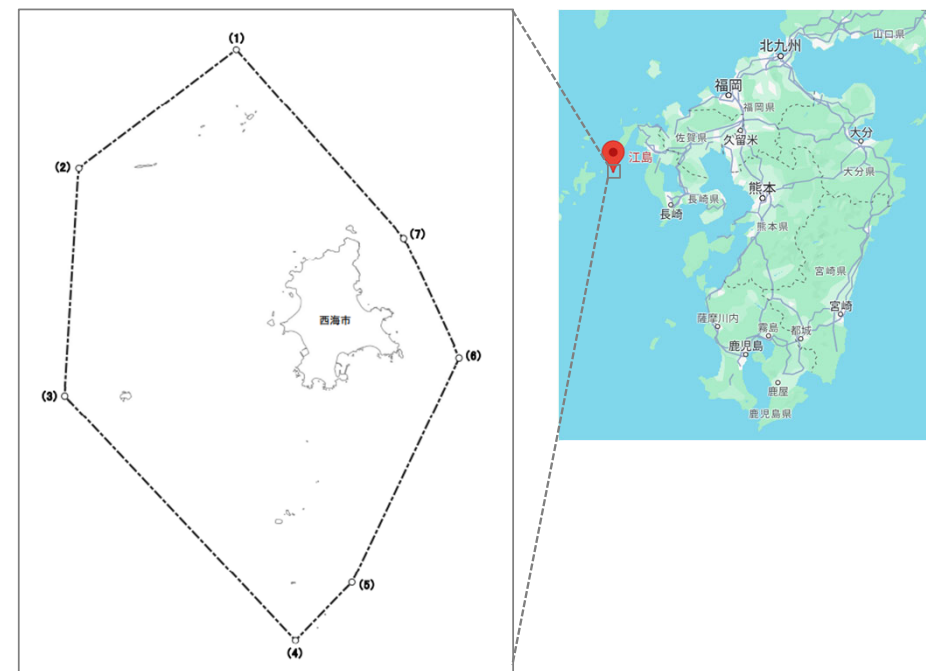
地域・国内経済波及効果

# 1. 事業計画概要

## 事業概要

事業者名	みらいえのしまコンソーシアム (2024年3月にSPC「みらいえのしま合同会社」を設立済)
構成員	住友商事株式会社 (代表社員) 東京電力リニューアブルパワー株式会社
事業場所	長崎県西海市江島沖の一般海域 (右図)
発電設備出力	420MW
風車機種	Vestas V236-15MW×28基
運転開始予定時期	2029年8月
供給価格	22.18円/kWh

## 事業エリア

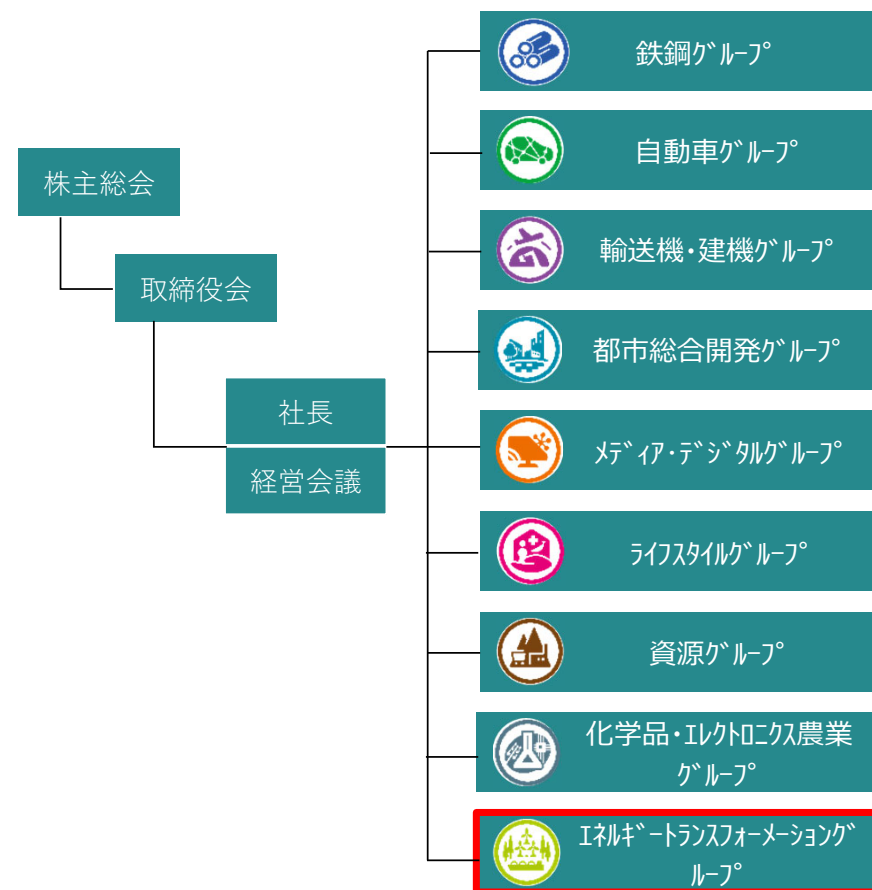


## 2. 事業実施体制 – 構成員① 住友商事

住友商事は、社内9つの「グループ」が手掛ける各事業領域で市場の変化や社会のニーズを先取りし、産業の枠組を超えた価値創造により、社会課題を解決することで企業価値向上を目指します。

(2023年3月31日現在)

会社名	住友商事株式会社 (SUMITOMO CORPORATION)
設立年月日	1919年12月24日
代表者	代表取締役 社長執行役員 CEO 上野 真吾 (2024年4月1日現在)
資本金	2,200億円
事業所数	日本20拠点／海外109拠点
本社	〒100-8601 東京都千代田区大手町二丁目3番2号 大手町プレイス イーストタワー TEL:03-6285-5000 (代表)
URL	<a href="https://www.sumitomocorp.com/">https://www.sumitomocorp.com/</a>
社員数	5,223*人 (連結ベース 78,235人) * 海外支店・事務所が雇用する従業員155人を含みます。
事業会社数	連結子会社 .....636社 (日本135社 海外501社) 持分法適用会社 .....250社 (日本50社 海外200社)
主な事業内容	全世界に展開するグローバルネットワークとさまざまな産業分野における顧客・パートナーとの信頼関係をベースに、多様な商品・サービスの販売、輸出入および三国間取引、さらには国内外における事業投資など、総合力を生かした多角的な事業活動を展開しています。



## 2. 事業実施体制 – 構成員① 住友商事

- 住友商事は気候変動緩和への取り組みを重要社会課題の一つと認識し、**2050年までのグループのカーボンニュートラル化の実現を長期目標に設定しています。**
- 住友商事は社内の**エネルギートランスフォーメーショングループ**を中心に、再生可能エネルギー事業の推進のほか次世代事業の創出に取り組んでいます。

### 重要社会課題

#### 社会の持続可能性

#### 気候変動緩和

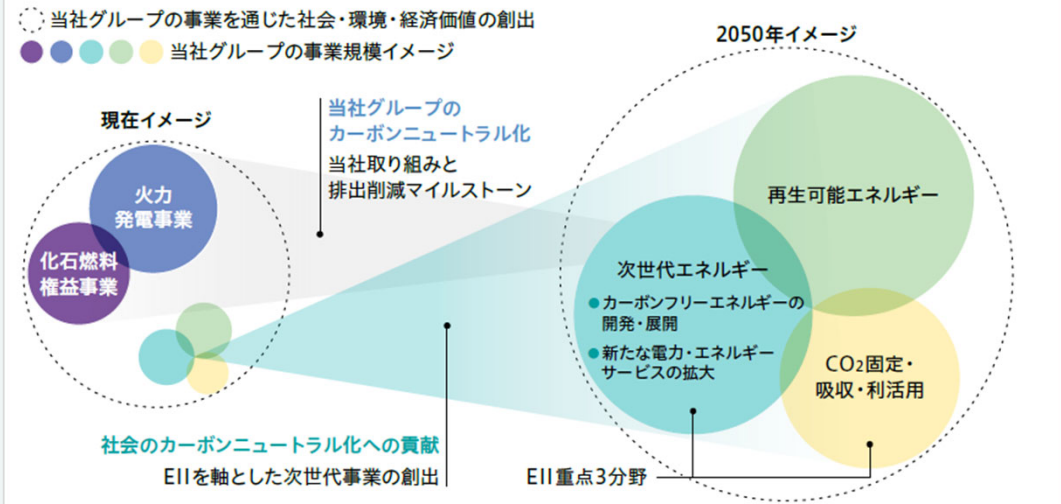
……長期目標……

……中期目標……

2050年の事業活動の  
**カーボンニュートラル化**  
 と  
**持続可能な  
 エネルギーサイクル  
 実現への挑戦**

- **当社グループのCO<sub>2</sub>排出量を、2035年までに50%以上削減（2019年比）**
  - ◎ 発電事業のCO<sub>2</sub>排出量を2035年までに**40%以上削減**（内、石炭火力発電については、60%以上削減）
  - ◎ 化石エネルギー権益事業から生じる間接的CO<sub>2</sub>排出量（\*2）を2035年までに90%以上削減。
  - ◎ 上記以外の事業におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減。（\*3）
- **社会の持続可能なエネルギーサイクルの基盤となる事業の構築**

#### 気候変動緩和への取り組み(当社事業シフト)

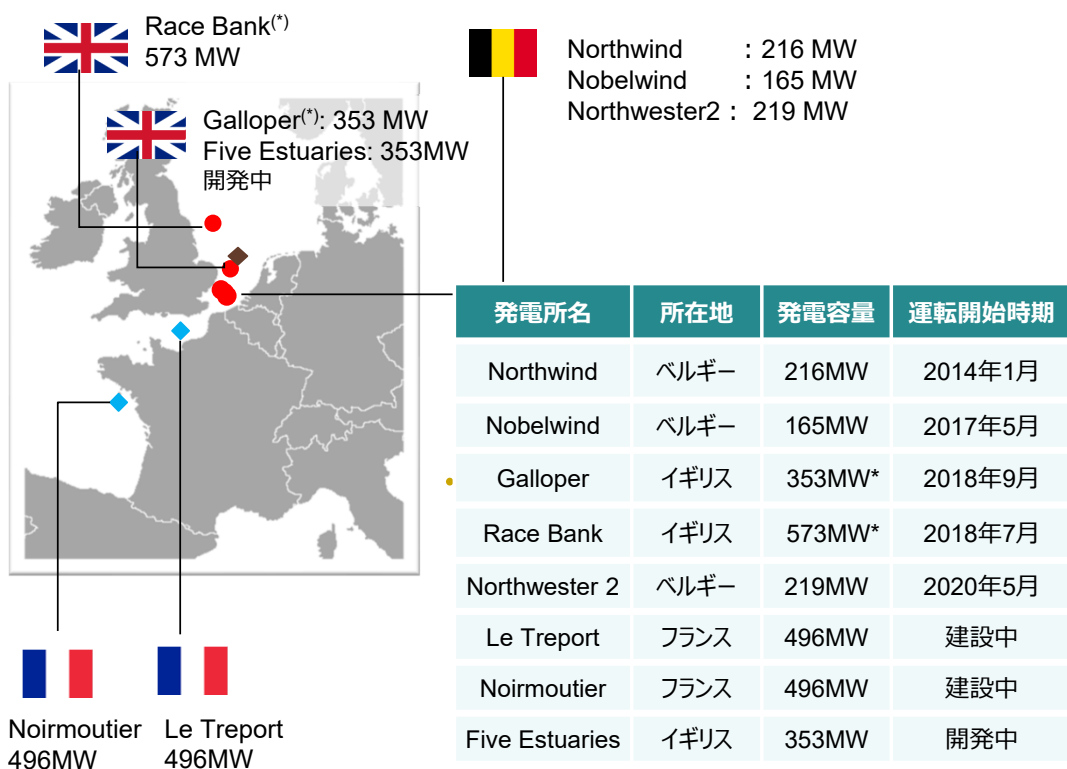


(\*1) 2020年現在：石炭 50%、ガス 30%、再エネ 20% (\*2) 他者のエネルギー資源使用に伴う間接排出量 (\*3) 個別事業で目標を設定し削減に注力 (\*4) 2020年現在：1.5GW（1GW = 10億W） (\*5) CO<sub>2</sub>を地中や海底に隔離し閉じ込める回収・貯留する技術

## 2. 事業実施体制 – 構成員① 住友商事

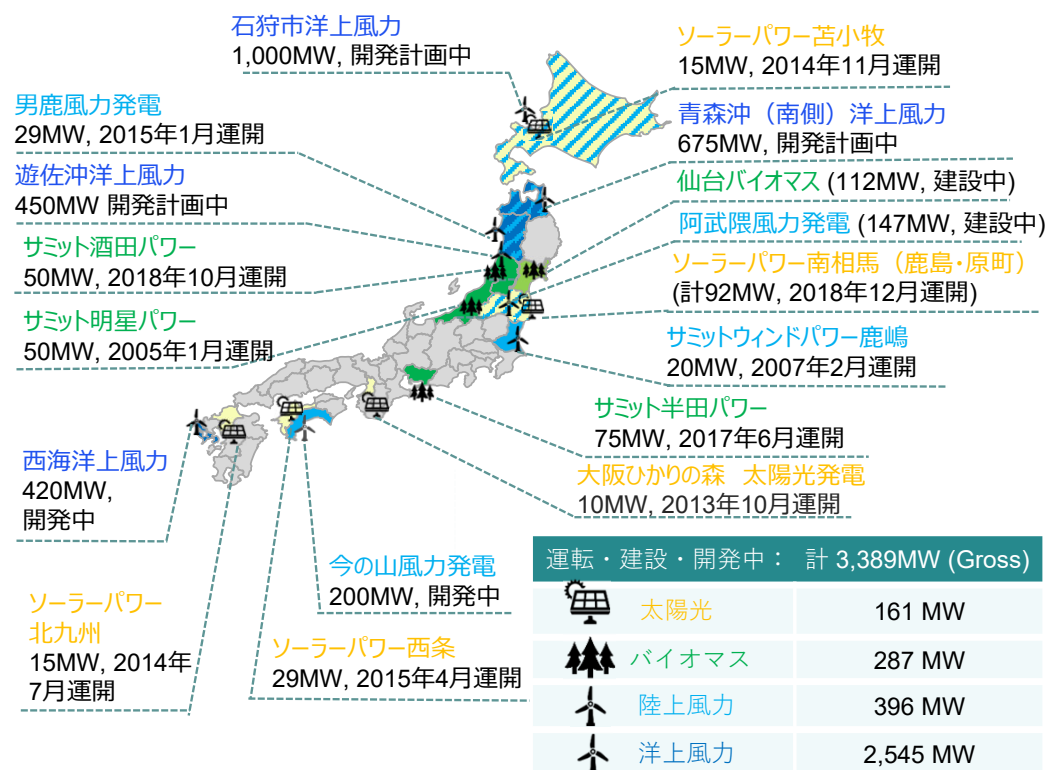
- 住友商事は2014年に欧州にて洋上風力事業に参画し、経験・ノウハウを蓄積しております（計 2.5GWを建設・運営中）。
- 住友商事は2023年9月末時点のグローバルベースの再生可能エネルギー持分発電容量2.1GWを、2030年までに5GW以上に拡大することを目指します。

### 欧州における洋上風力発電事業



\*住友商事51%出資のファンド運営会社に移管済

### 日本国内における再生可能エネルギー発電事業

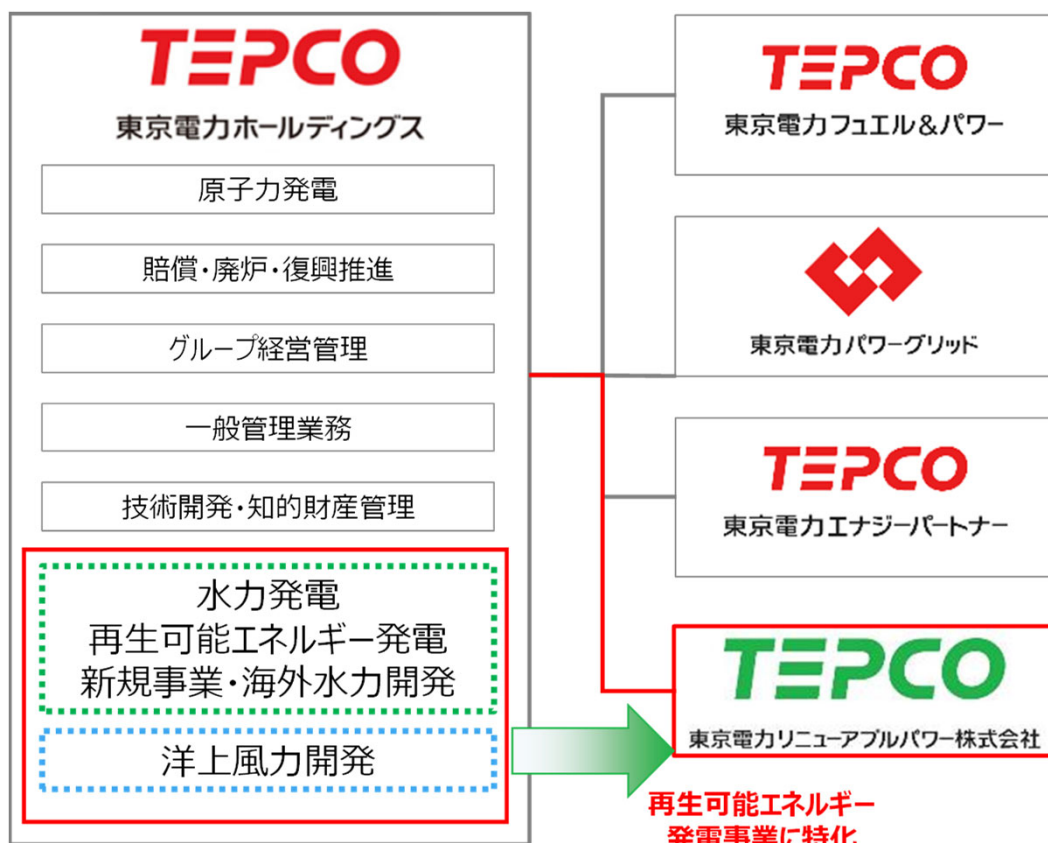


運転・建設・開発中：計 3,389MW (Gross)	
太陽光	161 MW
バイオマス	287 MW
陸上風力	396 MW
洋上風力	2,545 MW




## 2. 事業実施体制 – 構成員② 東京電力リニューアブルパワー 風と共に奏でる未来 MIDAI ENDO SHIMA

東京電力リニューアブルパワー株式会社は、2020年4月、東京電力ホールディングス株式会社の再生可能エネルギー事業を承継して設立した「再生可能エネルギー専業会社」です。長年にわたり水力発電や風力発電等の開発・計画から建設、O&Mを一貫して手掛け、水力・風力・太陽光合計で約1,000万kWの国内最大の設備量を維持してきた経験・ノウハウを活かして、2030年度までに国内外で600～700万kW程度の電源を新規開発し、再生可能エネルギーの「主力電源化」を推し進めています。



### 会社概要 (2023年3月時点)

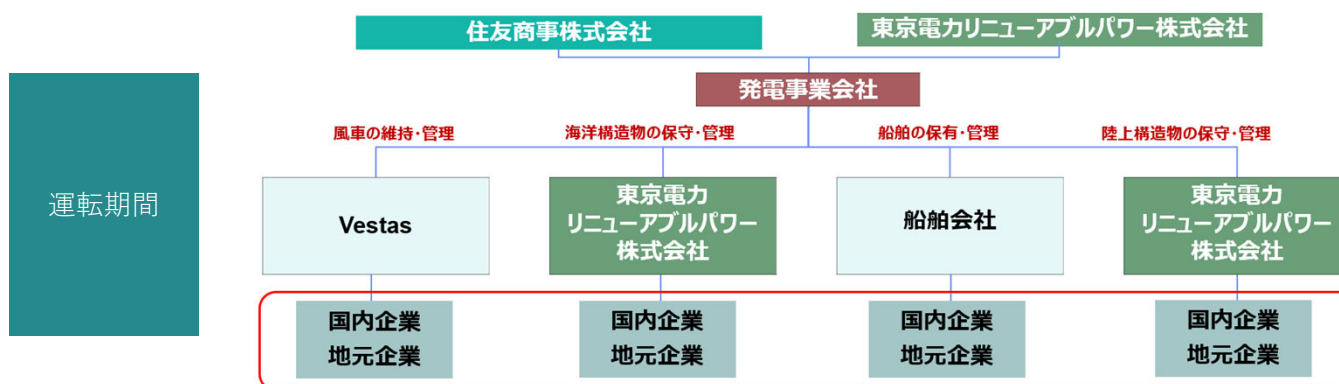
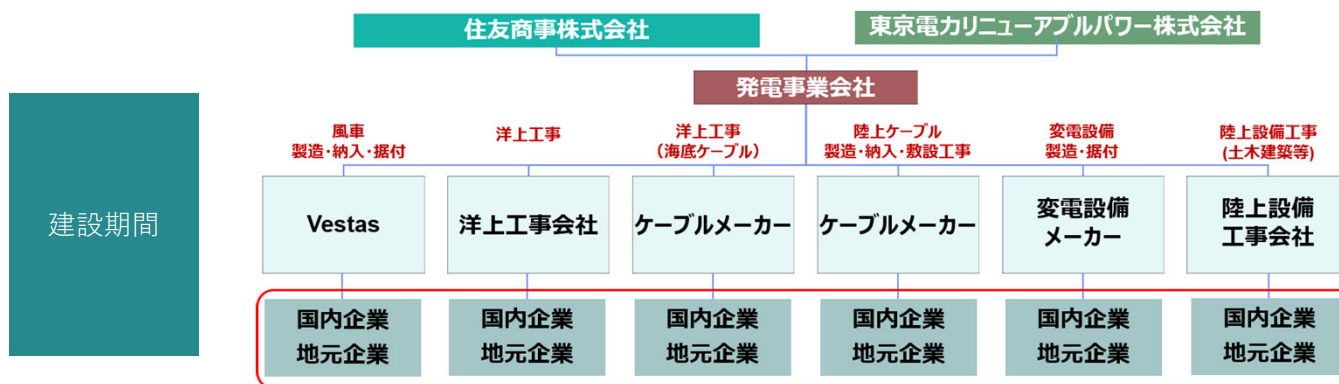
商号	 (通称：グリーンテプコ) <b>東京電力 リニューアブルパワー株式会社</b> TEPCO Renewable Power, Incorporated
	設立日 : 2019年10月1日 所在地 : 東京都千代田区内幸町 一丁目1番3号
概要	資本金 : 10 億円 総資産額 : 6,522 億円 従業員数 : 1,516 人 ※RP単体での従業員数 : 1,160人





## 2. 事業実施体制 – SPCと協力企業による体制構築

- 住友商事の欧州洋上風力発電事業の開発・運営実績（計2.5GWを運営・建設中）及び東京電力リニューアブルパワーの国内最大手電力傘下企業での経験（水力・風力・太陽光合計で約10GWの設備量を維持）・ノウハウ・人的資源等を最大限活用した体制を構築します。
- Vestas社を始め、国内外の洋上風力発電事業において豊富な実績・高い専門性を有する協力企業等で実施体制を構築します。
- 国内サプライチェーン構築に向けて国内企業の積極的な活用を図ります。



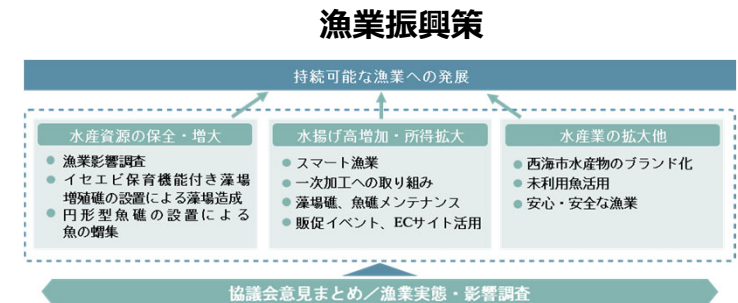
### 3. 事業実施スケジュール・利用する港湾

- 2029年8月末に運転開始を予定しております。
- 各種調査（風況/海底地盤調査等）、環境影響評価等の認証取得期間等を適切に事業期間に見込んでおります。
- 先行案件からの知見に基づきモノパイル式基礎を採用しております。ジャケット式基礎と比べ製造・洋上施工工期を短縮し、迅速性を実現しております。
- 基地港湾として北九州港を利用します。（利用期間：2027年10月～2030年9月、原状回復期間含む）

区分	内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
公募	事業者選定	▼23年12月 事業者選定						
法令手続	環境影響評価	[進捗バー]						
	適合性確認・ウインドファーム認証		[進捗バー]					
調査・設計	風況調査		[進捗バー]					
	海底地盤調査		[進捗バー]					
	詳細設計			[進捗バー]				
建設	陸上送変電工事			▼25年1月 工事開始		[進捗バー]		
	基地港利用					▼27年10月 利用開始 [進捗バー]		
	海底ケーブル敷設					▼28年1月 工事開始 [進捗バー]		
	基礎据付					▼28年3月 工事開始 [進捗バー]		
	風車据付						▼29年1月 工事開始 [進捗バー]	
運転	試運転						[進捗バー]	
	運転						29年8月 運転開始 ▼ [進捗バー]	

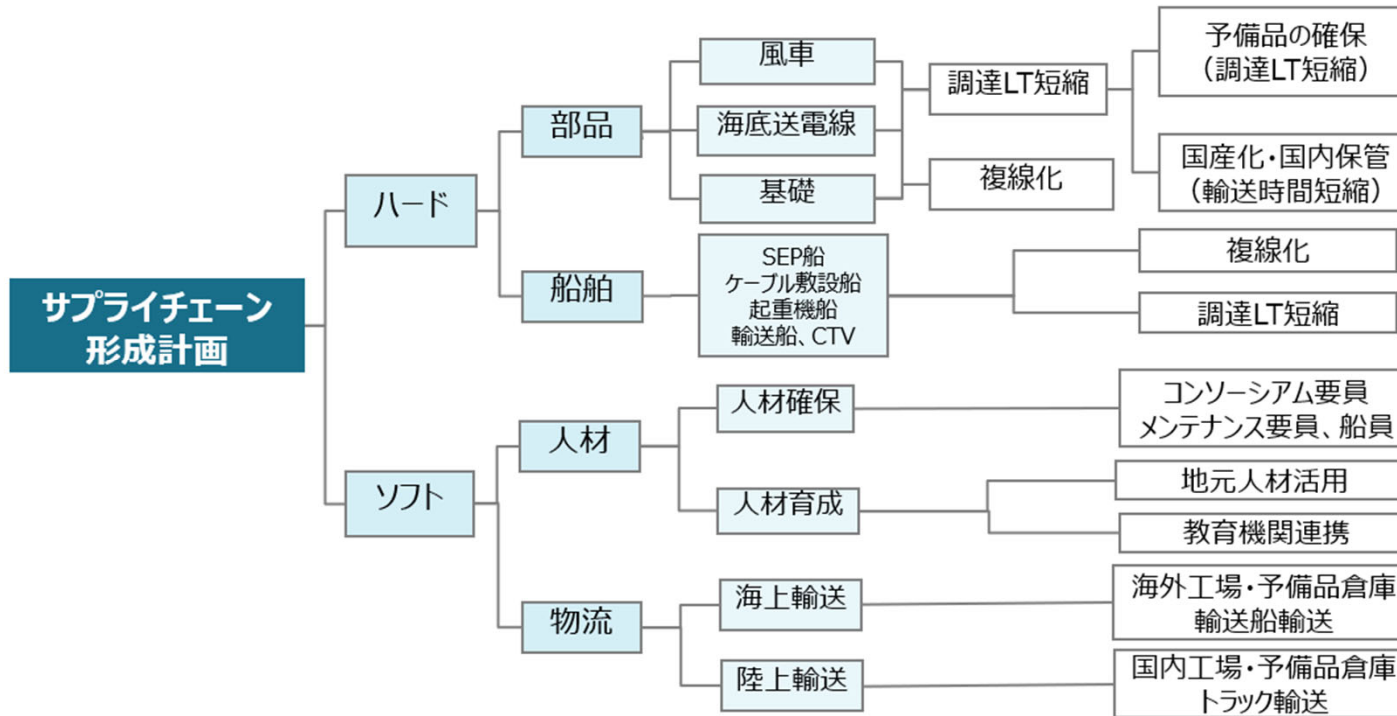
# 4. 地域共生策の概要

- 漁業振興、江島振興、地域振興の3本柱で日本における先進的な離島振興モデルを確立します。
- 地元企業の基盤を最大限活用しつつ、多方面で事業を展開するコンソーシアムメンバーの総合力、多数の専門企業の関与により、長崎県・西海市の発展に寄与します。
- 各施策は今後、法定協議会での議論も踏まえて具体的内容の検討を進めます。



# 5. サプライチェーン形成計画

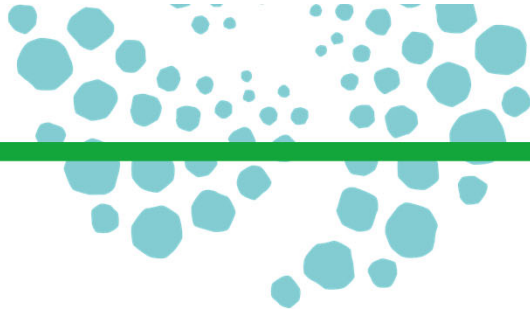
- 電力の安定供給に向け、強靱で持続可能なサプライチェーンの実現を目指します。
- **サプライチェーン形成計画(ハード)**： リードタイム (LT) の短縮と複線化に向け、風車部品の国産化に加え、コンソーシアム発掘の国内企業の組込により複線化を実現します。
- **サプライチェーン(ソフト)**： 地元人材の活用や教育機関と連携した人材育成で風車メンテナンスを内製化します。
- **予防保全O&Mの高度化**： 先進的な運転保守技術やビックデータを活用し、日本特有の気象海象条件に適応します。



## 6. 地域・国内経済波及効果

- 我が国における洋上風力産業および関連産業の成長・競争力の強化に貢献するとともに、広範・強靱な地域・国内サプライチェーンを構築することで、新たな雇用機会の創出と地域・国内経済の活性化を目指します。
- 主な施策として、具体的には以下を追求します：
  - 国内・県内での洋上風力サプライチェーン構築のため、関係企業との協業の可能性を幅広く追求します。
  - 海底送電線工事、洋上工事、陸上工事の国内発注を追求します。
  - 県内・国内の教育機関等と連携した人材育成・雇用拡大等の産業振興策を実施します。
- 地域・国内への経済波及効果としては以下を見込んでおります。

	生産誘発額	雇用者誘発数
国内	5,902 億円	32,331人
地域	3,206 億円	21,046人



風と共に奏でる未来

みらいえのしま

MIRAI ENOSHIMA

